

令和4年度 鹿児島県優秀教職員表彰

表 彰 式

場所：鹿児島県庁6階大会議室

- 1 開式の言葉
- 2 表彰状授与
- 3 教育長あいさつ
- 4 受賞者代表あいさつ
鹿児島県立牧之原養護学校 教諭 内野 重敏
- 5 閉式の言葉

※ 終了後、写真撮影及び意見交換会
(6階大会議室, 16-A-1, 16-A-2)

令和4年11月22日(火)
鹿児島県教育委員会

学習指導分野

★は若手教職員等奨励賞受賞者



① 鹿児島市立吉野小学校

教諭 宇都 麻緒

予想や実験方法を大切にした学習展開を構想し、論理的思考力が発揮される学習指導を実践することにより、学力向上に貢献



② 鹿児島市立清和小学校

教諭 米田 千尋

学習問題の設定から、実験、結果、考察までの流れを児童が主体的に行い、問題を解く考え方を追究する学習を実践するなど、学力向上に尽力



③ 薩摩川内市立隈之城小学校

教諭 上村 勝彦

身の回りにある動植物の教材化や、ICT機器を活用した教材・教具の開発に努めたり、中学校との交流学习を積極的に行ったりするなど、学力向上に尽力



④ 出水市立切通小学校

教諭 松上 清香

タブレット端末を活用した学習形態の工夫による複式学級の授業改善を行い、子どもたちの可能性を引き出すきめ細やかな指導に努めるなど、学力向上に尽力



⑤ 霧島市立持松小学校

教諭 宮下 明人

「自ら学び自ら考える複式学習」をテーマに掲げ、児童が主体的に学習する授業を積み上げるとともにそれを公開することにより、教員の授業力向上に貢献



⑥ 始良市立始良小学校

教諭 井上 新悟

タブレット端末を効果的に活用した授業を実践し、その成果を各種研修会において紹介することで、学力向上や教員の指導力向上に寄与



⑦ 伊佐市立大口小学校

教諭 栢山 智

情報教育に関する研修を積み、GIGAスクール構想の推進役として、主体的・対話的で深い学びを意識した授業実践を発表することで、教員の指導力向上に寄与



⑧ 鹿屋市立西原小学校

教諭 棚治 崇

児童の学力の実態分析を詳細に行い、個に応じた問題を意図的・計画的に活用し、学校全体の学力向上の取組や校内組織の活性化に貢献



⑨ 志布志市立香月小学校

教諭 内田 真紀

幼児教育の視点を生かしたカリキュラム作成や「学力向上対策共通実践事項7」の策定、「一人一授業公開」の推進に努め、学校全体の学力向上に貢献



⑩ 錦江町立大根占小学校

教諭 吉ヶ別符 直人

児童の探究心を高めるために、ICT機器を活用したり、理科のモデルとなる授業プランを作成・発信したりすることで地区内外の教員の指導力向上に貢献



⑪ 奄美市立名瀬小学校

教諭 那須 奈穂子

丁寧な実態把握に基づく個に応じた授業を、タブレット端末の活用を通して実践し、研修会等でその効果を発表することにより、学校全体の学力向上に尽力



⑫ 南さつま市立大笠中学校

教諭 鮫島 貴子

単元を貫く学習課題の設定や特別支援教育の視点を生かした活動を展開し、研修会等でその実践内容を発表することで地区の教員の指導力向上に貢献



⑬ 薩摩川内市立川内南中学校

教諭 川畑 智子

県総合教育センター長期研修の受講や各種研究大会への参加を通して研鑽を深め、学力向上を常に意識した学び合う学校文化の醸成に尽力



⑭ 阿久根市立阿久根中学校

教諭 石神 百江

生徒の主体的な活動を促す少人数指導や役割分担を明確にしたシステムティックなTT指導を校内外の職員に対して紹介するなど、学習指導力向上に貢献



⑮ 肝付町立波野中学校

★教諭 河俣 博章

論理的思考力やメタ認知力を育む授業を実践し、教育論文や実践記録にまとめ各種研修会で発表することで、地区内外の教員の指導力向上に貢献



⑯ 屋久島町立岳南中学校

教諭 黒木 雄太

言語活動を充実させるためのツールを多様化することで、生徒が自分の考えを表現する活動モデルを提案し、校内外の教員の指導力向上に貢献



⑰ 鹿児島県立種子島高等学校

★教諭 小脇 拓

地域と連携した課題研究に取り組み、農業クラブの令和3・4年度の県意見発表会で、県内で唯一2年連続して3部門すべての入賞に尽力



⑱ 鹿屋市立鹿屋女子高等学校

教諭 新留 崇夫

商業教育に対する情熱と実践力は他の模範となっており、優れた指導力で、自校生活科学科や地元企業と連携した商品開発に携わり、地域活性化に貢献

● 生徒指導分野



⑱ 鹿児島市立城南小学校
教諭 岩城 隆志
不登校児童への指導内容をデータとして管理することで、確実な引継体制を構築し、途切れることのない指導を組織的に行うことで、学校の不登校改善に貢献



⑳ 霧島市立溝辺中学校
教諭 山田 良太
年間50号にわたる生徒指導通信で不登校抑制を意識した内容を発信したり、生徒と共にあいさつ活動に取り組んだりすることにより、不登校の抑制に貢献

● 進路指導分野



㉑ 鹿児島市立和田中学校
教諭 辻 俊之
生徒に身に付けさせるべき態度や資質を整理し、キャリア教育と関連付けた教科指導を通し、生徒の社会的・職業的自立に尽力



㉒ 鹿児島県立牧之原養護学校
教諭 内野 重敏
地域に根ざしたデュアルシステム型進路指導を志向し、農業と福祉をつなげる農福連携を目指した作業学習を推進することで、進路先開拓に尽力

● 学校体育・学校保健・学校給食分野



㉓ 鹿児島市立東谷山小学校
養護教諭 茶園 昌子
担任と密に連携した、う歯治癒率の向上に努めたことで、治癒率の高い水準が維持され、その実践を県内外で発表し、県の保健指導の充実に貢献



㉔ 出水市立野田小学校
教諭 山元 賢史
運動が大好きな児童の育成を目指した実践を行うことで、体力を向上させ、その成果を県の研究会において発表することで、本県の学校体育の充実に貢献



㉕ 始良市立建昌小学校
栄養教諭 小園 みき
食育に関する各研究会において発表者やパネリストとして食育の普及啓発を行ったり、関係団体の役員を務めたりするなど、食育指導の充実に大きく貢献



㉖ 十島村立平島中学校
教諭 西山 泰佑
運動との多様な関わりを促すことに重点を置いた実践を積み上げるとともに、TV会議を通じて授業を公開するなど、地区内の教員の指導力向上に貢献



㉗ 鹿児島県立曾於高等学校
養護教諭 實方 めぐみ
啓発活動を継続的に行い、第60回全日本学校歯科保健優良校表彰優良賞及び文部科学大臣賞を受賞するなど、学校保健活動の充実に尽力

● 特別支援教育分野



㉘ 伊佐市立山野小学校
教諭 森 てるみ
WISC等の分析や教育相談の研修、関係機関との連携を行い、障害の程度に配慮した学習指導法を実践・発表するなど、地区の特別支援教育の充実に大きく貢献



㉙ 鹿児島県立鹿児島養護学校
教諭 宇都宮 淳人
九州地区や県内の研究会・公開研究会において、研究授業や実践発表を数多く行い、他の教職員の模範になるとともに後継者育成にも尽力



㉚ 鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校
教諭 染川 加奈子
軽度知的障害がある生徒が意欲的に学ぶことができる外国語の指導について研究を深め、教育課程編成や後輩職員の授業づくりにも貢献



㉛ 鹿児島県立中種子養護学校
教諭 伊瀬知 博文
特別支援教育の最新情報や発達障害の児童生徒への支援方法についての情報発信を行い、熊毛地区の支援が共同的に実施されるような基盤づくりに貢献

● 部活動分野

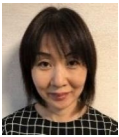


㉜ 南九州市立知覧中学校
教諭 西村 美緒
各種コンクールにおいて優れた実績を残し、地域行事の中で、生徒の発表の機会を作ったり、若手教員の育成にも努めたりするなど、音楽教育の充実に貢献



㉝ さつま町立宮之城中学校
教諭 宮原 泰史
優れた実績を残し、鹿児島国体「2023おもてなし隊」としての地域の清掃活動を通じた地域貢献や、小学生との交流を行うことにより、町全体の活性化に尽力

● 学校事務分野



③④ 鹿児島市立原良小学校
 専門員 井上 直美
 適切な業務の連携・分担を常に考え、担任が行っていた会計事務や集金に係る業務を引き継ぎ、担任の負担を軽減するなど、学校事務の機能強化に貢献



③⑥ 奄美市立朝日中学校
 事務主査 諏訪 明子
 確実な事務処理を目的とした学校グループウェアの活用による職員の業務改善や、備品管理の校内マニュアルを作成による円滑な学校運営に貢献



③⑤ 薩摩川内市立隈之城小学校
 事務主査 西木場 真一
 ICTを活用した校内の事務処理環境を整えることで、職員の業務改善を行ったり、市学校事務協議会で研修の核となったりするなど、学校事務の効率化に貢献

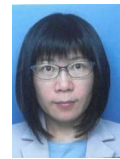
● その他（学校運営、地域連携等）



③⑦ 長島町立川床小学校
 教諭 小宮路 伸也
 職員の意見を反映し、教材研究の時間や学習・生徒指導に係る情報交換や教材研究の時間を確保した日課表を作成し、業務改善に貢献



③⑨ 西之表市立榕城小学校
 教諭 内野 裕太
 自己有用感を高めることを目的とした学級活動を実践し、児童同士の良好な人間関係を構築させ、研究大会等で発表するなど、学級活動の指導力向上に貢献



③⑧ 曾於市立月野小学校
 教諭 三島 梨香
 確かな学力を身に付ける学習過程の確立についての研究を牽引するとともに、ICTの積極的な活用を促す職員研修を実施することで、職員の指導力向上に貢献



④⑩ 与論町立茶花小学校
 ★教諭 前園 麻美
 海洋教育の研究を深め、地域と連携した協働的な探究活動を行い、環境省のフォーラムにおいて取組を発表するなど、教科横断的な学びに貢献



④① 鹿児島市立伊敷中学校
 教諭 宮迫 隆浩
 カリキュラム・マネジメントの視点から教育課程を見直し、教科や学年の枠組にとらわれない取組を県内外で発表することで、教員の指導力向上に貢献



④② 三島村立三島硫黄島学園
 教諭 西 希里子
 「ICTを活用した遠隔教育」と「地域人材の活用し、児童生徒が相互に学び合う授業」を行うなど、地域と学校をつなぐことで、離島教育の充実に貢献



④③ 鹿児島県立鹿児島水産高等学校
 教諭 兒玉 代
 枕崎市漁業協同組合と協働して生徒と共に商品開発に携わった「かつおポニートチップス」で、第60回農林水産祭天皇杯受賞に尽力



④④ 鹿児島県立鹿屋農業高等学校
 教諭 熊埜御堂 宏一
 令和元年度から4年間、農場長と本県農業部会及び農業協会の役員として、本県における農業教育の中堅的な役割を果たし、農業教育の充実に寄与



④⑤ 鹿児島県立沖永良部高等学校
 教諭 深田 信平
 「沖高みらい探究プロジェクト」の柱である「えらぶ仕事図鑑」の発刊に向けた作成責任者として、作成における数々の問題解決を行い、地域活性化に貢献

■ 教職員組織



④⑥ 出水市立米ノ津東小学校
 業務改善委員会及び職員一同
 校務データの共有や校務支援ソフトの運用など業務の簡素化や効率化の取組が「全国の働き方改革事例集」に掲載されるなど、業務改善の推進に寄与



④⑦ 大崎町立大崎中学校
 教職員一同
 リサイクルネイティブの育成を目的とした環境保全活動や、養蜂を通じた生徒の主体的なSDGs学習の活動を提案することで、町民の環境問題への意識向上に寄与



④⑧ 鹿児島県立開陽高等学校
 特別支援教育・教育相談係
 平成30年度から「通級による指導」を開始し、自立活動の教科で「夢・活動」を設定し、教育課程の編成や支援活動の充実、他校種を含めた講演活動などを実践



④⑨ 鹿児島県立与論高等学校
 教職員一同
 令和2年度から学習指導と学習評価の改善に取り組み、令和3年度は職員間で共通理解を図りながら試行錯誤を重ね、観点別学習状況の評価に係る「与論高校モデル」を確立